

ILC 計画を提案している研究者との意見交換の進め方
(案)

1. 基本的考え方

- (1) 「ILC 計画の見直しを受けたこれまでの議論のまとめ」(平成 30 年 7 月国際リニアコライダーに関する有識者会議)(前回の有識者会議報告書)及びその後に公表された「国際リニアコライダー計画の見直し案に関する所見」(平成 30 年 12 月日本学術会議)で指摘された ILC 計画の課題について、その後の進捗や変化について、計画を提案している研究者(提案研究者)から説明いただき、意見交換を行う。
- (2) 前回の有識者会議報告書に既にまとめた内容については、専ら確認のみを行うこととする。但し、必要な場合には議論を行う。

2. 参加いただく提案研究者

- (1) 日本の提案研究者の代表として、高エネルギー物理学研究者会議(JAHEP)、ILC ジャパン、高エネルギー加速器研究機構(KEK)の3組織の代表に対し、「ILC 計画に関する主な課題について」(2021 年 6 月 JAHEP・KEK)の内容及びその補足説明を行うことを依頼する。なお、詳細な内容の説明や意見交換に必要な場合には、3組織の代表が指名する研究者も参加することができるものとする。
- (2) ILC 国際推進チーム(IDT)の提案書については、IDT 議長及び KEK(IDT のホスト機関)の両者又はいずれかに対し、その内容及びその補足説明を行うことを依頼する。

3. 意見交換のプログラムイメージ ※時間配分は適宜調整

(1) 第 2 回 [120 分]

- ILC 計画の概要とこれまでの経緯 [5+5]
- IDT 提案書について [15+20]
- 技術的成立性及びコスト見積もりの妥当性(加速器等) [20+25]
- 有識者委員間の討議 [30]

(2) 第 3 回 [120 分]

- 技術的成立性及びコスト見積もりの妥当性(土木及び環境・安全対策) [5+10]
- 学術的意義や国民及び研究者コミュニティの理解 [10+20]
- 国際的な研究協力及び費用分担の見通し [10+20]
- 人材の育成・確保の見通し及びその他 [5+10]
- 有識者委員間の討議 [30]

(3) 第 4 回 [120 分]

- 質問事項への回答 及び 意見交換 [60]
- 有識者委員間の討議 [60]
- その他